



東日本大震災復興支援イベント 第21回みよしまつり

花火等協賛のお願い

みよしまつりは、子どもたちの良き思い出となり、住民一人ひとりが生き生きと楽しくふれあえる町になることを願って開催されてきました。

今年は、「東日本大震災復興支援」をテーマに掲げ、消費電力を抑制するなど若干内容を変更して開催します。趣旨にご賛同いただき、花火等の協賛に広く住民や事業所の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

- 【協賛金】 1口 1万円から
- 【開催日】 9月3日(土) 雨天の場合は9月4日(日)
- 【場所】 運動公園及び庁舎周辺
- 【内容】 模擬店、神輿、お囃子、流し踊り、阿波踊り、太鼓、打ち上げ花火等(変更の可能性あり)
- 【申込み・問い合わせ】 みよしまつり実行委員会事務局(地域振興課内) ☎267,268 FAX274-1053 または商工会事務局 ☎274-1110

※今後の余震や計画停電等の影響により中止となる場合があります。中止の場合は、協賛金を次年度に繰り越させていただく場合もあります。
※協賛金につきましては、他の収入とあわせて一部を被災地義援金に充当させていただきます。
※協賛金についての詳細は、町内各公民館にあるチラシをご覧ください。

『町長への手紙・メール』集計結果

町の未来と一緒に 開拓していきましょう!

住民の皆さんからの声を、『町長への手紙・メール』という形で募集しています。メールは、ホームページから送ることが出来ます。

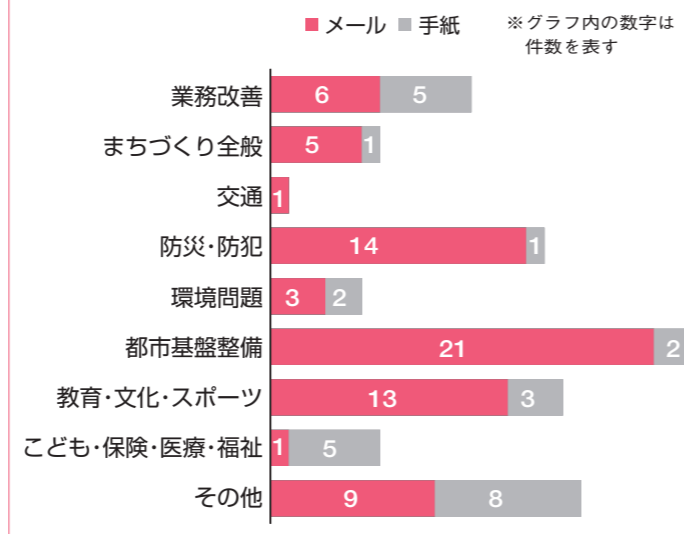
手紙・メールはすべて町長が目を通し、関係課と内容を検討して、町政に反映させています。

問い合わせ ☎354-8555 三芳町藤久保1100番地1 三芳町役場 政策秘書室 ☎311~313 FAX274-1054

主な意見

予防接種、施設整備、政策、広報広聴、ホームページ、窓口の対応、道路改修、ライフバス、ペットの飼い方、防犯灯の設置、災害対策、学校に関する事、図書館事業など

平成22年度町長への手紙・メール集計



手紙	メール	合計
27件	73件	100件

住民のくらしのため、まちの未来のために...

まちという舞台に立ってみませんか?

平成24年4月採用予定「三芳町職員採用試験」



意欲ある人材募集

住民のニーズは日々、複雑多様化しています。そこで町では、行政需要に対応できる優れた人材、意欲のある人材を募集します。

前回一般事務職 倍率約7倍

前回(平成23年4月採用試験)は、一般事務職に64人の申し込みがありました。そのうち受験者数は59人、採用者数は9人。採用倍率は約7倍となりました。(※一般事務職以外では、保健師を3人採用。倍率は約2倍)自分が三芳町の職員だったらこうしたい、こうしたらもっとよくなるの...。小さな町だからできることが、必ずあるはず。『三芳町』という舞台に立ち、みらいという名のフィルムに、あなたの一コマを焼き付けてみませんか?

1次採用試験概要

【日時】 9月18日(日)
【場所】 役場3階
【内容】 教養試験及び作文試験
【申込方法】 7月1日(金)から役場4階総務課職員係窓口で配布の「三芳町職員採用試験申込書」を、7月19日(火)8月3日(水)(土・日除く開庁時間内)の間に、総務課職員係へ提出。※郵送の場合は8月3日(水)の消印まで有効
☎ 総務課職員係(☎407・408)

職種	採用人数	受験資格	年齢要件
一般事務職	4人	高校、短大もしくは高等専門学校、大学を卒業または平成24年3月末までに卒業見込みの人	大学卒/昭和58年4月2日以降生 短大卒/昭和61年4月2日以降生 高校卒/平成元年4月2日以降生
技術職(土木)	1人	高等学校、大学等で土木の専門課程を修了または平成24年3月終了見込みの人	昭和56年4月2日以降生
技術職(建築)	1人	高等学校、大学等で建築の専門課程を修了または平成24年3月終了見込みの人	昭和56年4月2日以降生
司書	1人	司書資格を有するか平成24年3月末までに取得見込みの人	昭和56年4月2日以降生

VOICE 先輩職員の声

集え!「市町村職員志望者」 ～市町村職員採用合同説明会～

「彩の国さいたま人づくり広域連合」では、分権時代を担う人材を確保することを目的に、「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」を開催します。

市町村ごとに設置するブースでは、市町村の特色や職員の募集状況、勤務条件、仕事の内容などについて、各市町村の人事担当者から話を聞くことができます。

市町村職員を志望する方はお気軽に参加ください。(※参加無料、予約不要、入退場自由)

★三芳町ではこの説明会でブースを設置する予定です。

【日時】 7月26日(火) 午後1時～6時
【場所】 さいたまスーパーアリーナ
【問い合わせ】 彩の国さいたま人づくり広域連合 自治人材開発センター 人材開発部 市町村職員担当

☎ 048(664)6681
FAX 048(664)6667
H <http://www.hitozukuri.or.jp/navi/>



つる まゆこ
津留 真由子(25)
入庁2年目。福祉課障がい者福祉係所属。東日本大震災の対応の際、町職員になったと痛感。

住民の皆さんの笑顔が 私の活力になります

主な業務は、福祉サービスの提供。入庁してまだ2年目。日々勉強の毎日ですが、心の若い先輩方がたくさんいる中で楽しく、充実した毎日を送っています。大変なこともありますが、住民の皆さんから笑顔を向けてもらえたとき、この仕事をしています。

試験で気を付けたことは3つ。問題をよく読む・人の話をよく聞く・笑顔!この3つです。

住民の皆さんの笑顔が私の活力です。その笑顔を今以上にもらえるように、笑顔を心がけて仕事に取り組みます。



あらい とおる
新井 亨(26)
入庁5年目。上下水道課下水道施設係所属。モットーは「明るく元気に!」趣味は野球。

日々勉強することが 合格への近道

私は技術職(土木)として入庁しました。主な業務は下水道工事の設計、監督業務。業務のために必要な専門知識を覚えることに日々苦勞しています。しかし、上司や先輩が分からないことを、親切・丁寧に教えてくれます。

苦勞の連続ですが、工事完成後に現場を離れる時、充実した気持ちになります。技術職の専門的な知識が、住民のニーズに対して、まだまだ不足していると感じています。

受験に向けて日々勉強することが、合格への近道だと思います。